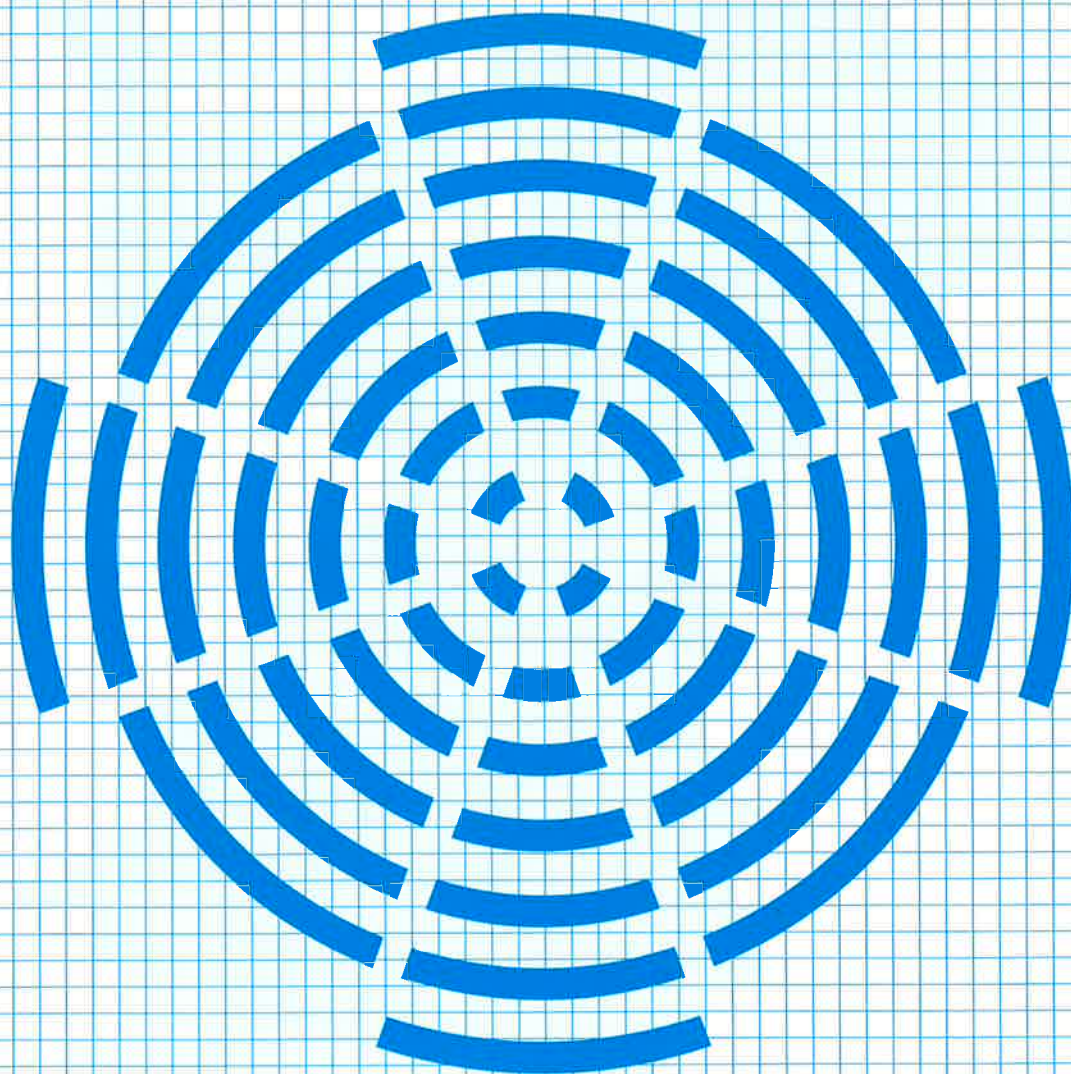


建築
設備
設計

設計と監理

協会だより VOL.38 NO.137



一般社団法人
千葉県設備設計事務所協会

新会長挨拶



一般社団法人
千葉県設備設計事務所協会
会長 森田 京二

一般社団法人千葉県設備設計事務所協会（以下「当協会」という）の第1回定時総会が5月31日に開催され、理事及び監事の選任が行われました。直後に開催された理事会において森田京二が会長に選出されました。

この重責を遂行するために業務執行理事及び理事、会員、そして賛助会員の皆様の協力を得て全うする所存です。

今回定款上の役員ではありませんが理事会において特別職役員の承認がされ、名誉会長として松井前会長、相談役として津國前副会長にお願いいたしました。

道標抛り所

これからの活動の基本となるものは、まず定款です。

- ① 定款上の第2章第3条の目的（この法人は、設備設計事務所の業務の改善、合理的経営と社会的地位の向上に努め、もって千葉県の建築設備の興隆に寄与することを目的とする）
- ② 定款上の第2章第4条の事業
 - (1) 設備設計、設計監理の業務に関する調査研究
 - (2) 設備設計事務所の業務の質の向上に関する施策の実施
 - (3) 設備設計、設計監理の普及啓蒙
 - (4) 会誌、研究報告書等の刊行及び講演会、見学会等の実施
 - (5) その他この法人の目的を達成するための必要な事業

顧客満足度を高め、社会的ニーズに対応する

当協会に対する社会的ニーズは多種多様です。顧客の満足度を高めることはもとより、ライフサイクルコスト、低炭素社会の推進、ストック建築物社会や住環境の向上の具現化、省エネルギー等があります。

建築設備技術者をとりまく社会環境がめまぐるしく変わり、これに即応した新しい活動を必要としています。

建築基準法・建築士法の現実乖離の改正

建築設備設計・監理者にとって建築基準法・建築士法は最も大切な法律です。しかし、60年以上経過した現在、現実と法との乖離が顕著で法に妥当性がなくなりました。説明は割愛しますが、「建築設備士」の法制化等、問題が山積しています。

建築物の全体の責任を全うするためには、技術者みずからが複合あるいは分離責任を遂行することが大切です。

法に正義と妥当性がなくても、国民（県民）に建築設備にたいする信頼と安全を確保する責務があります。建築事務所が設備設計を外注する重層的業務実施形態が状態化して複合責任を果たすことが難しい状態です。構造設計偽造問題は分離責任（構造）を複合責任者（建築総括責任者）が見逃したことです。また、審査機間の確認技術者が大臣認定の構造設計プログラムによる構造計算を盲信し、偽装を指摘出来ませんでした。

今回の法改正により、総括責任者にたいする厳罰化や、厳しいシステム制度設計を構築しても、法適合を担保するのは実務を担当する分離責任の設備設計技術者ではないでしょうか。

【目次】

新会長挨拶	会長 森田京二	1
見学会	能美防災(株)メヌマ工場	2～9
正会員名簿		10・11
賛助会員名簿		12～17
行事報告		18～24
うまいもの食べ歩き		25
コマーシャル		26・27
伝言板		28

見学会

能美防災(株) メヌマ工場見学及び公開PR実験



▲メヌマ工場正面

◆はじめに

今回は、能美防災株式会社の公開PR実験を見に行き工場内も見学してきました。





▲パッケージ型 泡消火設備MIDEXⅢの
消火実験（㈱環境設備計画 宮原さん）

◆建物概要

[場 所] 埼玉県熊谷市妻沼5058

[工場棟]	A 実験棟	330㎡
	B 実験棟	809㎡
	C 実験棟	149㎡
	D 実験棟	165㎡
	E 実験棟	116㎡
	F 実験棟	36㎡



3-2. 計測システム

計測項目は次の通りです。

- (1) 温度（熱電対） 2点（火皿）
- (2) O₂濃度 2点（室内、床下）

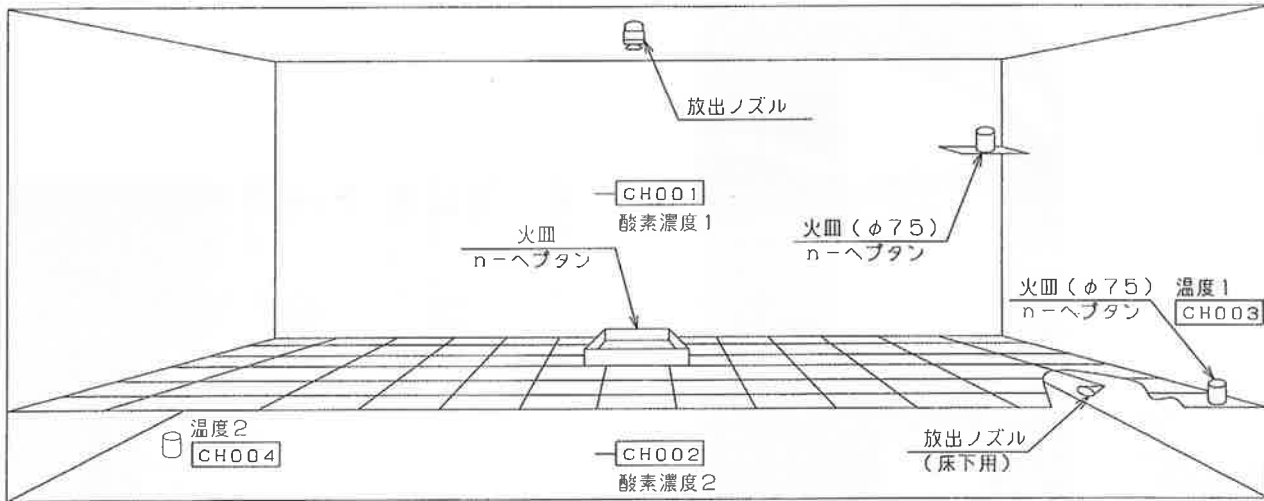
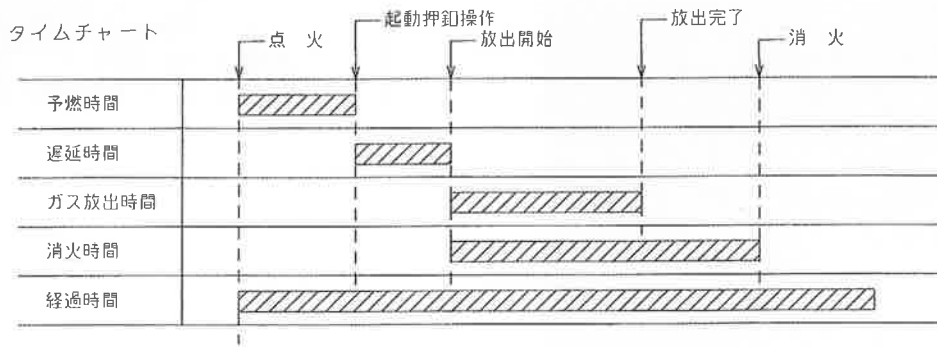


図1 消火実験モデル図

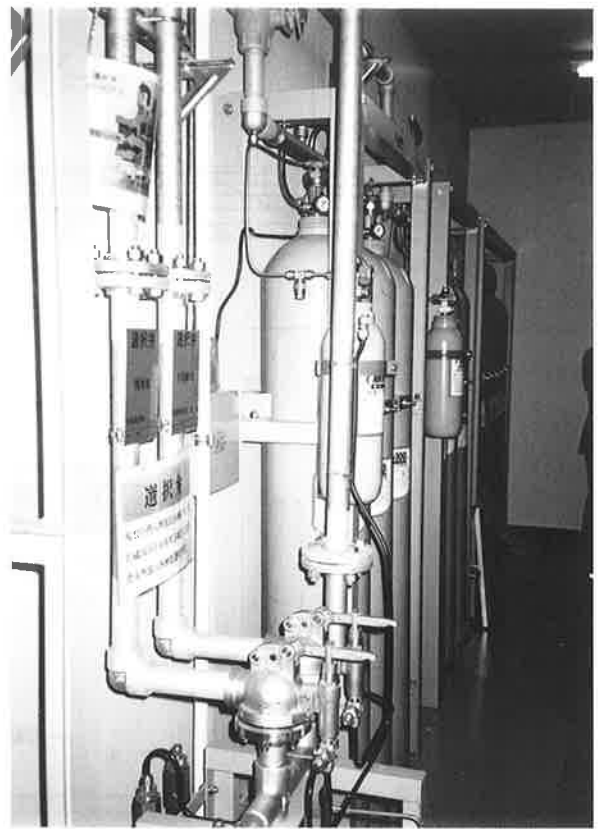




▲NN100の生ガスを放出し
酸素濃度12.5%を体験

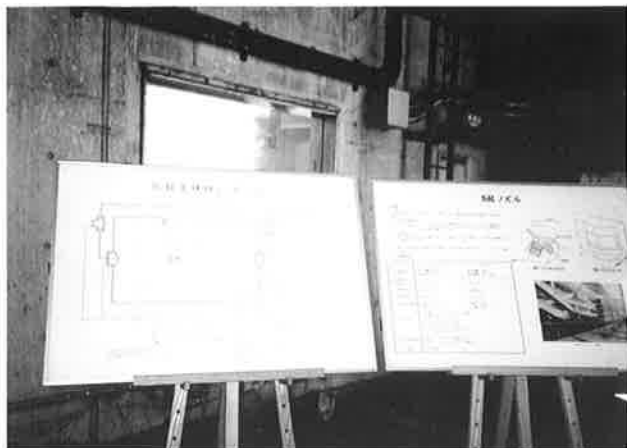


◀燃焼中

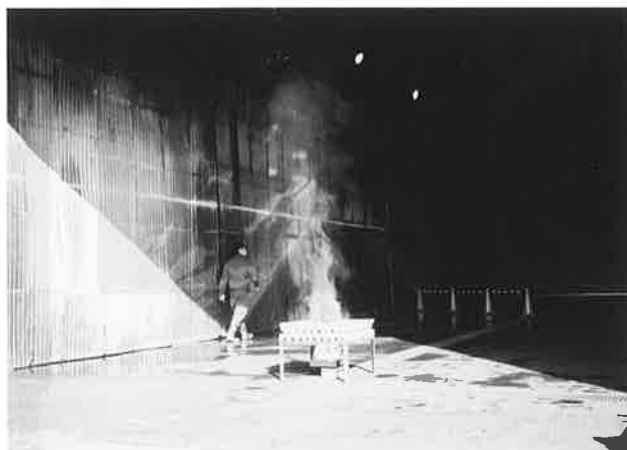


▲ポンペ

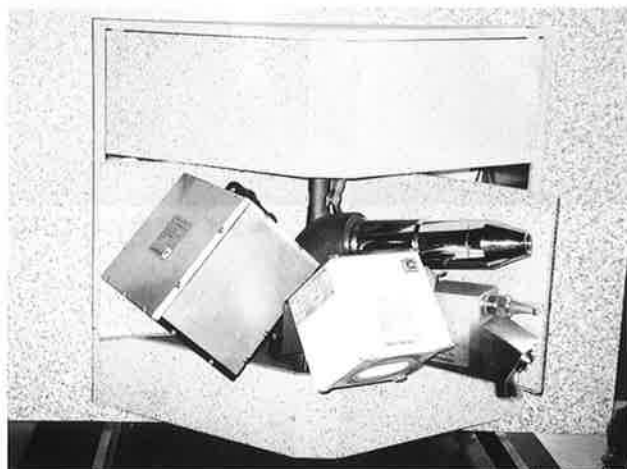
◇SR100システム消火実験



▲システム図



▲火災



▲SRノズル



消火▶



▲光電式 煙感知器機能検査機



▲見学会あとの食事会



メヌマ工場 / 〒360-0201 埼玉県熊谷市妻沼5058
TEL. (048) 588-1531 FAX. (048) 588-6837

《交通案内》

- ◎ JR=高崎線「熊谷駅」下車、朝日バス「妻沼」行にて妻沼下車、徒歩5分。
- ◎ タクシー=熊谷駅から約25分。
- ◎ 車=R17にて熊谷市内八木橋デパートを太田市方面へ右折約20分。
さらに小池屋呉服店を右折約2分



能美防災株式会社 本社 / 〒102-8277 東京都千代田区九段南4-7-3 TEL. (03) 3265-0211 FAX. (03) 3264-4465
●支社=北海道/東北/新潟/丸の内/茨城/北関東/千葉/西関東/横浜/長野/静岡/名古屋/金沢/大阪/京都/神戸/広島/岡山/九州/熊本
●営業所=旭川/青森/盛岡/秋田/郡山/福島/上越/羽田/茨谷/杉並/城東/五反田/土浦/宇都宮/群馬/埼玉西川崎/沼津/浜松/岐阜/三重/富山/福井/
四国/北九州/長崎/大分/宮崎/鹿児島/沖縄●工場=三鷹/メヌマ